



第1回 阿賀川沿川自治体懇談会 開催報告について

平成21年3月
国土交通省 北陸地方整備局

◆第1回 阿賀川沿川自治体懇談会 開催結果

開催日時 平成21年1月13日(火)13:00～15:00

場 所 北会津ピカリンホール

出席者 会津若松市、喜多方市、会津美里町、会津坂下町、湯川村、下郷町、
建設事務所(会津若松・喜多方・南会津)

議 事 ①河川整備計画制度の概要について
②阿賀川流域の概要について
③阿賀川の現状と課題について



懇談会開催状況

◆第1回 阿賀川沿川自治体懇談会 開催結果

主なご意見

<治水事業・防災拠点>

○下流狭窄部区間の解消は効果が大いなので、津尻地区完了後は長井地区についても早期に実施してほしい。

○流下能力のネック箇所である湯川洗堰の改修は早く進める必要があるのではないか。

○川を利用し、防災としての拠点整備を会津地方の中央に整備して欲しい。

○樹木が治水上、弊害となっているので、治水中心に考えるべきである。

樹木の管理で、数値目標を示すことが必要ではないか。

◆第1回 阿賀川沿川自治体懇談会 開催結果

主なご意見

<利水・水質>

- 渇水対策として、大川ダムをうまくやってほしい。
- 旧河川跡(袋原)の水質が悪化している。再生できないか。
- 会津若松市街地の排水により旧湯川の水質が悪くなっているが、水量が少ないと更に影響が大きい。農作物にも影響が及ぶため、湯川の水量確保・水質保全をお願いしたい。

◆第1回 阿賀川沿川自治体懇談会 開催結果

主なご意見

<環境・利用>

○圃場整備により、自然環境が少なくなってきたので、自然に親しめる河川の整備に取り組んで頂きたい。

○堤防上に自転車道を整備しているが、未設置区間の対応についても、よろしくお願ひしたい。
堤防天端を兼用道路として利用できないか。

<その他>

○整備計画策定にあたり、上下流で共通認識をもって進めて欲しい。

○新潟県・福島県という上下流の地域が川での取り組みを通して連携できるような仕組み作りをお願ひしたい。